

第1号議案

令和3年度事業報告について

令和3年度事業報告書を次のとおり提出いたします。

令和4年6月9日

滋賀県職業能力開発協会
会長 石田 洋介

令和3年度滋賀県職業能力開発協会事業報告書

令和3年度の事業推進にあたっては、前年から続く新型コロナウイルス感染症拡大予防に細心の注意を払いながら、ほぼ事業計画とおりの実施に努めた。基幹業務である技能検定においては、コロナウイルス感染症により、受検のキャンセル等若干あったが、適正かつ厳正な実施に努めた。

また、技能尊重機運の醸成においては、厚生労働省の受託事業として実施した「若年技能者人材育成支援等事業」において、ものづくりマイスター等の派遣による実技指導や出前授業など積極的な事業展開に努めた。

【部門別事業報告】

I 総務関係

1. 総会・理事会等の開催

(1) 第42回通常総会

期 日	令和3年5月24日（月）
場 所	滋賀県職業能力開発協会
出 席 者	会員総数161名のうち135名（委任状109名含む。）
提 案 議 案	第1号議案 令和2年度事業報告について
	第2号議案 令和2年度収支決算について
	第3号議案 令和2年度収支決算剰余金処分（案）について
	第4号議案 令和2年度滋賀県事業内職業訓練センター事業報告について
	第5号議案 令和2年度滋賀県事業内職業訓練センター収支決算について
	第6号議案 令和2年度滋賀県事業内職業訓練センター収支決算剰余金処分（案）について
	第7号議案 令和3年度事業計画（案）について
	第8号議案 令和3年度収支予算（案）について
	第9号議案 令和3年度滋賀県事業内職業訓練センター事業計画（案）および収支予算（案）について
	第10号議案 任期満了に伴う役員の選任について
	第11号議案 定款の一部変更について（案）

上記の議案について審議され、いずれも原案どおり承認された。

(2) 理事会

第1回理事会

期 日 令和3年5月20日(木)
場 所 滋賀県職業能力開発協会
出席者 会長等役員総数35名の内31名(委任状15名を含む。)
審議議案等 第1号議案 滋賀県職業能力開発協会第42回通常総会に提案する議案
につき議決を求めることについて
上記の議案について審議され、原案どおり承認された。

第2回理事会

期 日 令和4年3月8日(火)
場 所 滋賀県職業能力開発協会
出席者 会長等役員総数23名の内21名(委任状10名を含む。)
オブザーバー1名
審議議案等 第1号議案 令和3年度事業執行状況および収支予算の変更について
第2号議案 令和3年度滋賀県事業内職業訓練センターの収支予算の変更
について
第3号議案 令和4年度事業計画(案)の概要について
第4号議案 滋賀県職業能力開発人材育成事業積立基金要綱の制定につ
いて
第5号議案 滋賀県職業能力開発協会修繕等積立基金の変更について
上記の議案について審議され、原案どおり承認された。

2. 正副会長会議

第1回正副会長会議(監事合同)

期 日 令和3年11月19日(金)
場 所 滋賀県職業能力開発協会
審議事項 簿外資産にかかる報告について、職業能力開発促進大会について、県への要
望活動について、協議を行った。

第2回正副会長会議

期 日 令和4年1月25日(火)
場 所 滋賀県職業能力開発協会
審議事項 令和3年度予算にかかる補正について、県のOB職員の割愛申請について、
新たな人材の配置について、令和4年度の国・県の予算状況について協議を
行った。

第3回正副会長会議(WEB会議)

期 日 令和4年2月3日(木)
場 所 滋賀県職業能力開発協会
審議事項 令和4年度滋賀県職業能力開発協会執行体制について協議を行った。

第4回正副会長会議（WEB会議）

期 日 令和4年3月8日（火）

場 所 滋賀県職業能力開発協会

審議事項 第2回理事会に提案する議題について協議を行った。

第5回正副会長会議（WEB会議）

期 日 令和4年3月29日（火）

場 所 滋賀県職業能力開発協会

審議事項 令和4年度滋賀県職業能力開発協会執行体制について協議を行った。

3. 監査の執行

監事監査（令和2年度分）

期 日 令和3年5月18日（金）

場 所 滋賀県職業能力開発協会 研修室

監 事 竹中 好孝 伊藤 光俊

監査対象 令和2年度の業務内容および収支決算・経理状況について

監査結果 事業報告書、収支決算書、貸借対照表等の内容は、いずれも適切であると認められた。

監事監査（令和3年度上期分）

期 日 令和3年12月16日（金）

場 所 滋賀県職業能力開発協会 研修室

監 事 伊藤 光俊 矢島 俊行

監査対象 令和3年度上期（令和3年4月1日～10月31日）の業務内容および収支経理状況について

監査結果 事業報告書、収支報告書は、いずれも適切であると認められた。

4. 会員の状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

加入会員 一会員

退会会員 2会員（企業2）

現 会 員 159会員

5. 広報関係

（1）職業能力開発の促進、技能検定受検者確保・増大に向けて広報誌を作成し、配布した。

機関誌「能力開発しが」（NO. 80号：令和3年8月 NO. 81：令和4年2月）

（2）協会ホームページ等による情報発信

協会ホームページを活用し協会の活動について広く広報するとともに、職業訓練、技能検定、講習会事業等に関する最新の情報提供に努めた。

また、会員へサービスの向上と情報発信力を高めることを目的にメール配信による情報提供を希望された会員に、メールにより情報の発信を行った。

6. 関係機関等との連絡調整・連携

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中央職業能力開発協会主催会議、近畿府県協会ブロック会議が一部開催規模の縮小や中止とされたが、WEBを活用した会議に参加し、限定的であるが情報交換・収集の機会を得るように努めた。

また、感染症拡大防止に向けた対応等、県、県内関係機関との連携を強め情報収集に努めた。

(1) 中央職業能力開発協会主催会議出席

- ①専務理事・事務局長会議(WEB参加)
- ②近畿ブロック会議(WEB参加) 2回
- ③技能検定担当課長会議等(WEB参加) 前期・後期2回

(2) その他

滋賀県中小企業団体中央会主催による技能実習制度適正化講習会(WEB参加) 2回

7. 顕彰等

(1) 褒章

黄綬褒章 3名

(2) 厚生労働大臣表彰

- ①卓越した技能者表彰(現代の名工) 2名
- ②技能検定関係事業所表彰 1事業所
- ③技能検定関係功労者表彰 1名

(3) 中央職業能力開発協会会長表彰

- ①技能検定事業関係事業所表彰 1事業所
- ②技能検定関係功労者表彰 3名

(4) 全国技能競技大会入賞

- ①技能五輪全国大会 4名

(5) 全国技能士会連合会会長表彰

- ①技能振興事業等功労者表彰 1名

(6) 滋賀県知事表彰等

- ①滋賀県技能者表彰(おうみの名工) 7名
- ②技能検定関係事業所表彰 1事業所
- ③技能検定関係功労者表彰 1名
- ④永年勤続(10年)技能検定委員感謝状 7名
- ⑤技能競技大会成績最優秀者 35名
- ⑥おうみ若者マイスター認定 5名

(7) 滋賀県職業能力開発協会会長表彰

- ①永年勤続(5年)技能検定委員感謝状 5名
- ②技能競技大会成績最優秀者表彰 52名
- ③職業訓練指導功労者表彰 1名

(8) 滋賀県技能士会会長表彰

- ①永年技能功労者表彰 3名
- ②技能士育成功労表彰 2名

8. 事務執行体制の改善について

職員を各種の研修会等に派遣し専門知識等の習得や他団体等の交流を図った。

- ・都道府県職業能力開発協会職員研修(WEB開催 中央職業能力開発協会主催) 2名
- ・外国人技能実習制度適正化講習会(WEB開催 滋賀県中小企業団体中央会主催) 延2名

II 職業訓練振興関係

1. 職業訓練の指導・援助

各事業所および認定職業訓練施設に対し相談・支援、情報の収集・提供に努めた。

2. 職業訓練の資質向上(各種講習会・研修会の実施)

(1) 職業訓練指導員講習(48時間講習)の開催

令和3年7月5日～12日 計6日間

受講申込者数 18名

修了者数(合格) 17名

(2) 能力開発講座の開催

一般募集講座 1コース 受講者 10名

(3) 会員対象無料セミナーの開催

会員限定コース 3コース 受講者 27名

3. 職業訓練の内容充実

滋賀県より「視聴覚教材センター」の運營業務の委託を受け、ビデオソフト等の貸出業務を行い、教育訓練手段として活用、利用の推進を図った。

利用数 37事業所・団体 教材貸出数 107本
延べ利用人数 2,695名

III 技能検定事業関係

滋賀県知事から委託を受け、検定職種ごとに、特級、1級および単一等級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級に区分して実施した。

受検者数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、入国制限により外国人技能実習生の受け入れが停止した期間が大半で、技能実習1年目に受検となる基礎級での受検者が見込み通り減少したが、今年度は定期試験の前期・後期を予定通り実施したことで、昨年度に比して約3割増加した。

(1) 検定実施体制

検定委員 委嘱 延べ 586名 2,856人日

補佐員 312人日

技能検定推進員配置 10名

(2) 会議

検定委員合同会議	前期	令和3年	5月29日(土)	プラスチック成形職種
			6月2日(水)	造園工事職種 他
			6月3日(木)	金属プレス加工職種 他
			6月4日(金)	機械加工職種 他
後期	令和3年	12月	2日(木)	機械検査職種 他
			12月7日(火)	鍛造職種 他
			12月8日(水)	特級 他

前期、後期ともコロナウィルス感染拡大予防の観点から、出席者50名を目途に複数回実施した。

1. 検定職種(作業数)等

		令和3年度	令和2年度	前年度比
作業数	学科試験	149作業	112作業	37作業
	実技試験	148作業	109作業	39作業

2. 合格者数等

(人、%)

級別	令和3年度a			令和2年度b			増減(a-b)	
	受検者数	合格者数	合格率	受検者数	合格者数	合格率	受検者数	合格者数
特級	74	32	43.2	72	15	20.8	2	17
1級	517	187	36.1	176	83	47.2	341	104
単一等級	8	6	75.0	0	0	0	8	6
2級	913	341	37.3	322	112	34.8	591	229
3級	608	443	72.8	274	113	41.2	334	330
小計	2,120	1,009	47.5	844	323	38.3	1,276	686
随時2級	127	4	3.1	109	0	0	18	4
随時3級	1,662	265	15.9	1,238	173	13.9	424	92
基礎級	525	448	85.3	1,218	1,076	88.3	△ 693	△ 628
小計	2,314	717	30.9	2,565	1,249	48.7	△ 251	△ 532
計	4,434	1,726	38.9	3,409	1,572	46.1	1,025	154

3. 技能五輪滋賀県大会

参加者数(人)		技能証交付数(人)		交付率(%)	
前期	後期	前期	後期	前期	後期
3	4	3	3	100%	75%

(注) 上記数には2級受検を兼ねた参加者は含まない。ただし技能証交付対象外職種(電工)は含む。

IV 技能審査・技能評価試験

1. コンピュータサービス技能評価試験

コンピュータサービス技能評価試験は、事業所や教育訓練施設において、パーソナルコンピュータを活用した各種のサービスを行う人々やその操作方法を学習した人々の能力を評価するための試験で、中央職業能力開発協会と共催でワープロ部門、表計算部門を実施した。

(1) 一般募集試験

試験日 (前期) 7月12日 (後期) 12月13日

区分	ワープロ				表計算				計(人)		
	2級		3級		2級		3級				
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	計
申請者数	—	—	—	—	—	—	—	5	—	5	5
合格者数	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1

(2) 認定施設試験

区分	ワープロ		表計算		計(人)
等級	2級	3級	2級	3級	
申請者数	8	24	9	34	75
合格者数	4	23	9	31	67

2. ビジネス・キャリア検定試験

ビジネス・キャリア検定試験は、人事・人材開発・労務管理、営業・マーケティング、そして生産管理、ロジスティクスなど8分野の中から、自分の職種に合った試験を受験できる厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠した試験で、中央職業能力開発協会と共催で実施した。

試験日 (前期) 10月3日 (後期) 2月20日

受験申請者 (人)

等級	前期	後期	計
1級	2	0	2
2級	74	50	124
3級	128	90	218
BASIC級	0	23	23
計	204	163	367

V 技能尊重気運高揚関係

1. 滋賀県職業能力開発促進大会

滋賀県、滋賀県技能士会と共に次のとおり開催した。

期日 令和3年11月30日(火)

会場 滋賀県庁東館7階大会議

参加者 滋賀県知事表彰、滋賀県職業能力開発協会長表彰、滋賀県技能士会長表彰受賞者等一部(知事表彰および伝達式) 55名

二部(滋賀県職業能力開発協会長表彰、滋賀県技能士会長表彰) 57名

来賓 滋賀県(滋賀県副知事)、滋賀県議会(議長)

内容 職業能力開発、技能検定の推進に功績のあった方々、技能競技大会での成績優秀者へ滋賀県知事、滋賀県職業能力開発協会長、滋賀県技能士会長より表彰状、感謝状の授与および中央職業能力開発協会長表彰、全国技能士会連合会長表彰の伝達

2. 第59回技能五輪全国大会への参加（無観客開催 ライブ配信）

大会日程 令和3年12月17日（金）～20日（月）（一部職種は先行して実施）
大会会場 東京ビッグサイト 他13会場
出場選手 6職種 11名
滋賀県選手団結果 機械組立て職種 1名 銀賞
情報ネットワーク施工職種 1名 銀賞
機械組立て職種 1名 敢闘賞
時計修理職種 1名 敢闘賞

3. 第16回若年者ものづくり競技大会への参加（無観客開催）

大会日程 令和3年8月4日（水）～8月5日（木）
大会会場 愛媛国際貿易センター
出場選手 1職種 2名

VI 受託事業関係

厚生労働省より、若年技能者人材育成支援等事業（滋賀県技能振興コーナーの設置）を受託し、若年技能者の人材育成や技能尊重気運の醸成を図るため以下の事業を行った。

1. 地域における技能振興

ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組

(1)ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の活用

「滋賀オンラインものづくりフェア2021」の開催

次の世代を担う小学生から中学生を対象に様々な職業を紹介するとともに、実際に仕事を体験してもらうことにより、職業観・勤労観を育むきっかけ作りを行い、成長段階に応じた職業教育に繋げていくことを目的に開催した。

開催日 令和3年10月1日（金）～10月31日（日）

開催場所 滋賀オンラインものづくりフェア2021特設サイト内

内容 《オンラインものづくり体験教室》材料費・受講料無料

・建具屋さんで作ろう！ミニ障子

（滋賀県建具協同組合）体験者80名

・関守石風の文鎮を作ろう

（日本造園組合連合会滋賀県支部青年部）体験者20名

《ものづくり動画配信》技能士の技実演

「ITの魅力」ドローンをプログラミングで飛ばそう

（滋賀ITマスターの会） 117回視聴

(2)「地域発!いいもの」応援事業・グッドスキルマーク認定事業

募集要領等を協会のHPに掲載し、併せて関係先に送付し周知した。

認定件数 1件

2. ものづくりマイスターの認定・登録に関する業務

(1)ものづくりマイスター等の開拓

年間を通じて、1級技能士が所属している企業・業界団体に電話・メール等による制度案内を行った。

県内の情勢を踏まえ、ニーズの高い職種については、直接訪問し働きかけを行った。

【ものづくりマイスター認定者数延12名】

認定職種	人数	認定職種	人数
電気機器組立て	2	畳製作	2
切削工具研削	1	造園	1
金型製作	2	婦人子供服	3
建築大工	1		

※認定実人数

ものづくりマイスター	188人
I Tマスター	6人
テックマイスター	2人

(2)ものづくりマイスター等に対する研修等

①ものづくりマイスター及びI Tマスターに対する指導技法等講習

第1回 開催日:令和3年6月29日

受講者数:新規認定者 3名

第2回 開催日:令和3年12月20日

受講者数:新規認定者 2名

②ものづくりマイスター交流会の開催

開催日:令和3年5月17日 参加者 36名

令和4年2月 1日 参加者 21名

3. ものづくりマイスターの活用に係る業務

(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助

(2) ものづくりマイスターの派遣による指導の実施

受講者数

企業及び業界団体 延べ42社 延べ 1,317人日

職業高校 延べ6校 延べ 471人日

計 延べ42社・6校 延べ 1,788人日

(3) 「目指せマイスター」プロジェクト

① 「ものづくりの魅力」発信

(ア) 学校の授業等へのものづくりマイスターの講師派遣

39校 児童・生徒参加者数2,181人日

(イ) ものづくりマイスターによる講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所・訓練施設等見学(協会予算) 9校 児童・生徒参加者数 220人日

(ウ) 学校の教師、児童・生徒の保護者等を対象とした講座等へのものづくりマイスターの講師派遣

教師 40校 参加者345人日

保護者 3校 参加者 8人日

② 「I Tの魅力」発信

学校の指導等への講師の派遣

8校 児童・生徒参加者数270人日

4. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

(1) 連携会議

① 構成メンバー

滋賀労働局、滋賀県(労働雇用政策課)、滋賀県教育委員会、滋賀県技能士会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構滋賀支部、滋賀職業能力開発促進センター、滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀県高等学校等教育研究会工業教育研究部会、連合滋賀、

制度活用事業主(株)ミヤジマ、(株)マツバヤシ)、
学識経験者(滋賀職業能力開発短期大学校元教授・ものづくりくりマイスター)

②開催日及び議題

第1回 令和3年 5月17日(令和3年度実施計画について) 13名出席

第2回 令和3年12月 9日(令和3年度事業実施状況報告について) 13名出席